

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 30 年 2 月 28 日

設置・運営主体	社会福祉法人誠高会		
設置主体	社会福祉法人誠高会		
経営主体	社会福祉法人誠高会		
事業所名 (施設名)	大宮日進さくらんぼ保育園	種別	保育所
所在地	〒 331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町2-1914-7		
電 話	048-788-2820		
FAX	048-788-2821		
Email	m.iizuka@sanko-soflan.co.jp		
URL	http://sakuranbo-hoiku.com/		
施設長氏名	吉川美喜江		
調査対応担当者	飯塚美佐子 (所属、職名：事務局 事務局長)		
利用定員	90 名	開設年	平成 27 年 4 月 1 日
【理念・基本方針】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく元気な子を育てます ・ 自分以外の人の心に気づける子を育てます ・ 自分の考えをハッキリ言える子を育てます ・ 「うれしい」「たのしい」「しあわせ」を自ら見つけられる子を育てます。 ・ 清く、正しく、美しい心を育てます。 			
開所時間 (通所施設のみ)	7 : 00 ~ 20 : 00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1		2
1歳児	16	16	1		4
2歳児	17	17	1		3
3歳児	17	17	1		2
4歳児	17	17	1		1
5歳児	17	17	1		1
計	90	90	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】









○保育所の場合

常勤職員数		13人	
うち	保育士	10人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	1人	その他（園長・主任） 2人
非常勤職員数		12人（常勤換算 人）	
うち	保育士	6人（常勤換算	4人）
	保健師・看護師	人（常勤換算	人）
	栄養士・調理員	5人（常勤換算	3人）
	その他（事務）	1人（常勤換算	0.6人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1人	非常勤： 人
	退職	常勤： 1人	非常勤： 人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		33歳（ 歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		1.6年（開園2年 年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	889.91 m ²	
	児童1人あたり	9.8 m ² (計算式：建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m ²	
	児童1人あたり	m ² (計算式：園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	   - 
	耐震	   - 
(4) 建築(含大改築)年	平成	27年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・運動会やおゆうぎ会など、イベント終了後に必ず保護者からアンケートを記入して頂いている。
- ・保護者会などを定期的で開催し、情報提供と情報収集を行っている。

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

・元宝塚歌劇団のスターを講師に招き、歌い方、踊り方などの表現を定期的カリキュラムとして導入しています。プロから学ぶ“表現”は、子どもたちの心により大きく響き、豊かな表情や感性を生み出すことに繋がります。

・五感の発達が著しい乳幼児期の耳で吸収する発音は日本語にない音の違いも聞き分けられるほどです。毎日お昼の後に流れる英語のミュージックと、講師を招いた英会話でたくさん触れて学ぶ機会を作ります。また、英語による小学校連携教育も実践します。

など

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

0 回 (平成 年度)